

法科大学院在學生・ 修了生の皆様



服装
自由

参加費
無料

文部科学省及び法科大学院協会主催 7/11 土

企業法務シンポジウム

～変化する企業法務－法科大学院に期待される役割～

法科大学院は、新たな法曹養成制度の中核を担う教育機関として、また、大学改革の試金石としての役割を期待され、制度創設5年が経過し、法科大学院教育、司法試験、司法修習を有機的に連携させた「プロセス」としての法曹養成の取組が本格的にスタートしました。

法科大学院修了生は、社会の法的ニーズに積極的に対応し、公的機関、国際機関、民間機関等の多様な分野において活躍することが期待されています。しかし、現在、修了生の職域としては、裁判官、検察官、弁護士事務所勤務の弁護士という法曹3者が大多数を占めており、今後は、経済界も含め多様な職域において活用されることが強く求められています。

特に、わが国の将来の法曹となる法科大学院在學生と修了生の皆様が経済界等の求める法的ニーズを正しく理解することは極めて重要です。

本シンポジウムは、企業代表者を招き法科大学院在學生と修了生の皆様に対して企業法務の理解を深め、法科大学院教育の向上に資することを目的とするものです。

日時 : 2009年7月11日(土) 14:00～17:30

会場 : 立命館大学朱雀キャンパス 1階多目的室 (京都府京都市中京区西ノ京朱雀町1)
*JR嵯峨野線二条駅、地下鉄東西線二条駅徒歩2分、阪急四条大宮駅徒歩10分、
市バス千本三条・朱雀立命館前下車

対象者 : 法科大学院在學生 及び 修了生

プログラム : <開会挨拶>

<企業法務代表プレゼンテーション> (敬称略)

パネリスト :

古村 弘幸 (パナソニック株式会社法務本部理事 コンプライアンスグループグループマネージャー)

田村 充 (三井物産株式会社関西支社業務部業務・法務室室長)

上野 達夫 (ローム株式会社法務部顧問)

芝田 員範 (京セラ株式会社法務知的財産本部法務1部責任者)

コーディネーター : 田中 恒好 (立命館大学大学院法務研究科教授)

<企業への就職を考えている皆さんへ> (敬称略)

阪上 裕香 (株式会社大阪証券取引所)

鈴木 修一 (法科大学院協会職域問題等検討委員会)

<質疑応答>

<閉会挨拶>

主催 : 文部科学省 法科大学院協会

運営協力・お問い合わせ先 : ジュリナビ運営事務局 TEL 03-5577-6851

<https://www.jurinavi.com>